



すみれ通信 2025年 3月号



3月になりました。卒園式や卒業式の季節ですね。ところで、3月は年度の終わりを迎える時期ですが、皆さんはなぜ日本の会計年度や学校年度が4月始まりなのかご存じですか？その理由は江戸時代に遡ります。農業が主な産業だった当時、税金は秋の収穫後に納められ、その資金を基に翌年の予算が組まれていました。そのため、1月から新年度を始めるのは難しく、税収のタイミングに合わせて4月が新年度のスタートになったのです。また、当時影響力のあったイギリスの会計年度が4月開始だったことも、日本にこの制度が広まる要因となりました。

3月は進学や転職、引っ越しなどで何かと忙しくなる時期ですが、新生活を迎える前に歯の健康チェックも忘れずに！忙しくなる前に歯科医院で検診を受けることで、虫歯や歯周病の早期発見・予防ができます。歯の健康は全身の健康にも深く影響しますので、早めにチェックしておきましょう。歯も健康な状態に整えて、気持ちよく新年度を迎えましょう！

すみれ歯科クリニック からのお知らせ 小児の口腔機能について②

近年増加中の「小児口腔機能発達不全症」は早い段階から気をつけておくことで、歯並びが悪くなる原因となる、舌や唇の癖の改善にもつながります。お子さまのこんな症状に心当たりはありませんか？

＜口腔機能発達不全症のチェック項目＞

- 口をぼかんと開けている
- 歯並びが悪い
- 目に力がなく、口がへの字、顔にしまりが無い
- 姿勢が悪い
- 唇が厚ぼったい
- 食べるのが速すぎる。遅すぎる
- 食べ物がうまく噛めない
- 飲み込めない
- 食べ物を丸飲みしている
- 食べこぼしが多い
- 鼻呼吸ではなく、口呼吸をしている
- いびきをよくかく
- 滑舌がよくない
- 発音がはっきりしない、言葉の発達が遅い
- 舌が短くて、舌を突き出した際に先端がくぼむ
- 睡眠時にいびきがある
- むし歯がある
- 肥満または痩せがある
- 指しゃぶり、唇を噛む等の癖がある



小児口腔機能不全症の治療には保険が適用されます。ぜひご相談ください。

すみれ歯科
新宿御苑前クリニック

TEL 03-3351-1686

新宿区新宿1-29-2
フルール御苑2F

診療日	月～土・日・祝日
*日は矯正・自費診療の特別診療日	
休診日	休診日はお問合せください。

- 丸ノ内線
新宿御苑駅 徒歩3分
- Webでのご予約も可能です

すみれ歯科新宿御苑 ▼ 検索

すみれ歯科
日本橋クリニック

TEL 03-5542-1686

中央区日本橋室町1-11-8
神茂ビル2F

診療日	月・火・水・木・金・(土)
休診日	日・祝日
*他休診日はお問合せください	

- 銀座線・半蔵門線
三越前駅 徒歩5分
- Webでのご予約も可能です

すみれ歯科日本橋 ▼ 検索

すみれ歯科
小岩メディカルセンタークリニック

TEL 03-5622-7686

江戸川区北小岩6-15-5
小岩メディカルセンター新館5F

診療日	月～土
休診日	日・祝日

- 京成本線
京成小岩駅 徒歩1分
- Webでのご予約も可能です

すみれ歯科小岩 ▼ 検索



※各クリニックごとに予約システムが違います。Webでのご予約の際は、クリニックをお間違えにならないようご注意ください。

歯周病と脳梗塞の関係

歯周病は、歯を支える歯ぐき（歯肉）や骨（歯槽骨）が壊されていく病気です。そして、お口の中だけではなく、糖尿病や心疾患など全身の健康に影響を与える恐ろしい疾患です。その中でも特に深刻なのが、脳梗塞の発症リスクを高めることです。脳梗塞とは、脳の血管が詰まり、血流が途絶えてしまうことで脳細胞が壊死する病気です。日本では年間約11万人が亡くなっており、死因の第3位となっています。では、どうして歯周病が脳梗塞を引き起こすのでしょうか？



☆歯周病菌が脳梗塞を引き起こす仕組み

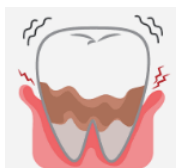
歯周病は、歯周病菌が歯茎に炎症を引き起こす病気です。進行すると歯を支える骨が溶け、最終的には歯が抜けてしまうこともあります。初期症状に痛みがないため、「サイレントディーズ（Silent Disease：静かなる病気）」とも呼ばれ、自覚しにくいので気づかないうちに進行していきます。悪化すると歯茎が下がり口臭が強くなり、血管が損傷して歯茎から出血します。そして、食事のたびに歯周病菌などの細菌が出血部位から血液中に入り込むのです。仮に、歯周ポケットが全ての歯に5mm以上あって出血がある場合、傷の総面積は手のひらサイズほどになります。その傷の表面が常に、歯周病菌などの口腔内細菌とその毒素や炎症物質にさらされるため、傷口から細菌が血流に入り込み、全身に流れていくのです。そして、次のような順序で病気を引き起こします。

(1) 歯茎から血管に侵入↓

歯周病菌が血管内に入り込むと、血管の内壁にダメージを与え、炎症を引き起こします。

(2) 血管が硬くなり、詰まりやすくなる↓

炎症が続くと、血管が狭くなり、動脈硬化が進行します。血流が悪くなり、血栓（血の塊）ができやすくなります。



(3) 脳の血管が詰まり、脳梗塞を引き起こす↓

できた血栓が脳の血管で詰まると、脳細胞への血流が止まり、脳梗塞が発症してしまいます。

☆脳梗塞のリスクが高い人は？

次のような人は、特に脳梗塞のリスクが高いため、歯周病予防に力を入れましょう。

- 高血圧の人 → 血管への負担が大きく、動脈硬化が進みやすい
- 糖尿病の人 → 免疫力が低下し、歯周病になりやすい
- 喫煙者 → 血管が収縮して血流が悪化し、歯周病が悪化しやすい
- 肥満の人 → 生活習慣病が原因で血管が詰まりやすい
- ストレスが多い人 → 免疫力が低下し、炎症が起こりやすい

脳梗塞のリスクを下げるために歯周病の予防に力を入れましょう。歯周病は痛みや自覚症状がほとんどないため定期検診が重要です。3ヶ月に一度は歯科医院で健診と歯石除去や歯面清掃を受けましょう。歯周病を早期発見・早期治療して口腔環境を整え、健康に過ごしましょう。



すみれ歯科クリニック

